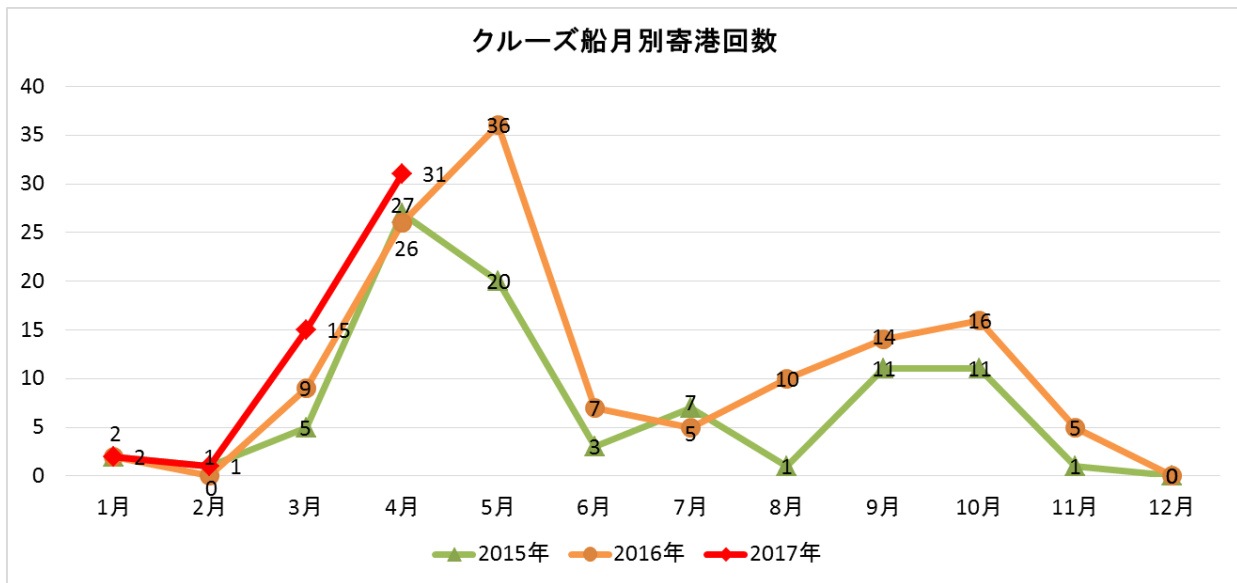




中国クルーズレポート 5月号

○2017年（平成29年）中国管内港湾におけるクルーズ船寄港回数（2017年4月までの速報値）

2017年の4月までのクルーズ船寄港回数は、49回（前年同期比1.32倍）



中国管内港湾におけるクルーズ船の寄港回数

単位：回

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1～4月計	1～12月計
2015年	外国船社	2	1	3	26	18	0	3	1	8	5	0	0	32	67
	日本船社	0	0	2	1	2	3	4	0	3	6	1	0	3	22
	計	2	1	5	27	20	3	7	1	11	11	1	0	35	89
2016年	外国船社	1	0	5	25	30	6	1	9	9	7	0	0	31	93
	日本船社	1	0	4	1	6	1	4	1	5	9	5	0	6	37
	計	2	0	9	26	36	7	5	10	14	16	5	0	37	130
2017年	外国船社	0	1	11	31									43	
	日本船社	2	0	4	0									6	
	計	2	1	15	31									49	
前年同期比	外国船社	0.00	—	2.20	1.24									1.39	
	日本船社	2.00	—	1.00	0.00									1.00	
	計	1.00	—	1.67	1.19									1.32	

出典：港湾管理者（下関港を除く）からの聞き取りに基づき中国地方整備局で作成

各みななどにおける4月までの寄港回数（計：49回）

港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数
広島港	21	境港	10
尾道糸崎港	1	萩港	4
※福山港	1		
宇野港	8		
※厳島港	4		

※はクルーズ客船沖合停泊（乗客はテンドーボートで上陸）したものを含む。

寄港回数は平成29年5月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

<問い合わせ先>
中国地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室
室長 菅 高徳 課長補佐 二原 和教
TEL：082-511-3928（直通）

5月のトピックス

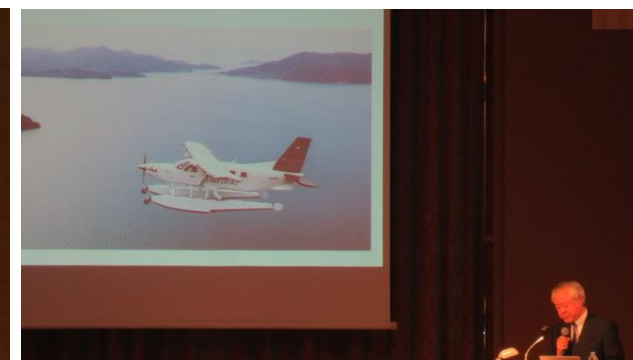
○瀬戸内におけるクルーズ活性化検討会の開催

平成29年5月9日(火)グランドプリンスホテル広島において、第3回瀬戸内におけるクルーズ活性化検討会が開催され、瀬戸内海におけるクルーズに関わる船社の方を招き、多島美を誇る瀬戸内の豊かな観光資源を活かし、さらに多くの旅客を瀬戸内海に呼び込むことを目的として、講演会形式の検討会を行いました。



カーニバル・ジャパン 堀川 悟氏

外航船社であるカーニバル・ジャパンの堀川氏より、瀬戸内海は日本人にも欧米人にも人気があり、今後、世界で新造されるクルーズ船の多くは10万トン以上の船のため、大型船が着岸できる様に整備して欲しいと要望がありました。



せとうちクルーズ 城 暁男氏

内航船社であるせとうちクルージングの城氏より、10月17日に就航するguntuについて、瀬戸内海でしか出会えない特別な体験の提供や、水陸両用機との併用による多様な商品の提供をしたいと話題提供がありました。